

田和山の森から

森の作業中止！

2月の作業は中止です。県内は勿論、松江市内のコロナの感染者はなかなか減少しない状況です。前回の作業日に話し合ったように、2月中は作業を行いません。天候も悪い時期ですし、ゆっくり休んでください。3月からは作業を始める予定ですが、コロナの状況によっては中止を続けることもあります。その場合は連絡します。皆さんコロナに感染しないよう気を付けて下さい。早く終息するよう願っています。

・・・会員研修・・・

去る1月15日（土）、13時から作業を行い、引続き15時から乃白コミュニティセンターで研修会を行いました。講師は竹下会長にお願いし、前回に引き続き“田和山の樹木Ⅱ”としての話を聞きました。今回は、ブナ科の植物についての話で、始めにキンランとブナ科の植物の関係性について詳しく説明がありました。続いてブナ科植物の落葉樹（クヌギ、アベマキ、コナラ、カシワ、クリ）と常緑樹（アラカシ、アカガシ、スダジイ）についてそれぞれ話があり、最後にブナ科樹木の関連について解説がありました。映像や現物の葉っぱを見ての説明であり、解りやすく聞きました。当日のレジメが欲しい方は



申し出て下さい。

1月の作業

県からの助成事業の一環である、「森を整備し落葉を集めそれを活用する」作業を行いました。集めた落葉は、森の一面に集積場を設け、そこへ米糠と混ぜ寝かせて置き、堆肥にします。枯木や落葉が片付き、森の全体が見違えるようになりました。



落葉集め1



落ち葉集め2



落ち葉の集積場

看板の建て替えと修復作業（20周年記念事業）

入口階段横の看板が腐食し、取り替えをしました。この看板は本会発足5周年記念事業の一環として、平成19年10月に建てたものです。乃木小2年生が田和山の森で学習したようすを絵に描いたのをもとに、田和山サポートクラブの加藤さんの指導を受けて看板に書き、森の伐採木を利用して作成したものでした。今度は、三和工芸に依頼して原画をコピーして復元し、新しく建て替えました。

階段を上った所の森の案内看板は、平成17年8月本会で原画を作成し、松江市が建立したものでしたが、年数が経ち、草木の植生や森の様子が変わってきており、この度、原画の手直しを行い台座はそのままに、島根県及び松江市の協力を得て、看板を張り替えました、



古い看板の撤去



新しい看板の建立



看板の張り替え



新しい看板

◎今後の活動予定

2月4日（金）——→ 月末まで中止。3月4日（金）13:30～、11日（金）13:30～、19日（土）9:00～、
25日（金）13:30～ 4月1日（金）13:30～、8日（金）13:30～、16日（土）9:00～、
22日（金）13:30～、29日（金）13:30～